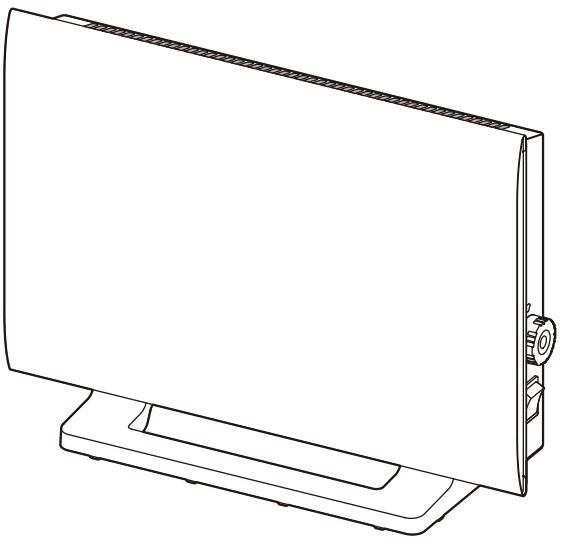
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

温度調節機能付き ミニパネルヒーター DP-SD31



もくじ

- 安全上の注意……1〜4
- 各部の名称……5
- 設置について……6
- 使用前の準備……7〜10
- 使いかた
  - ●電源プラグを家庭用コンセントに差し込む……11
  - ●運転する……11
  - ●温度を調節する……11
  - ●使用後は……12
  - ●転倒OFFスイッチについて……12
- お手入れと保管……12〜13
- 仕　様……13
- 故障かな?と思ったら……13〜14
- 点検のお願い……14
- アフターサービスについて……14
- 保証書……裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社パネルヒーターをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
●使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
●読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を チェック!
随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


⃠記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。


❗記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

⚠ 警告

■ 電源コード・電源プラグについて


指示に従う

電源プラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

●発熱・感電・火災の原因になります。
◎斜めに差し込まない。


指示に従う

定期的に電源プラグのホコリをふき取る

●電源プラグにホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
◎電源プラグのホコリは、乾いたふきんでふき取る。


指示に従う

破損、故障、異常があったり、電源コードや電源プラグが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

●やけど・感電・火災の原因になります。
※故障・異常例
14ページの「点検のお願い　こんな症状はありませんか?」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検や修理を依頼してください。


禁止

電源コードの上に、スタンドや物をのせたり、挟み込まない

●ショート・感電・火災の原因になります。


禁止

家庭用コンセント（AC 100V）以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

●家庭用コンセント（AC 100V）以外で使用すると、誤作動や故障したり、延長コードやタコ足配線で定格を超えると、コンセントや配線器具が異常発熱して、火災の原因になります。


禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。


禁止

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。
◎使用するときは、必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。


プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

●感電・漏電火災の原因になります。

⚠警告

■ 設置について

禁止
可燃性ガスや引火性の物（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置したり、スプレー缶（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を近くに置かない
●爆発・火災の原因になります。

指示に従う
安定した水平な場所や垂直な壁に設置する
●転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。
◎傾いた場所、不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）、斜めになった壁に設置しない。

水ぬれ禁止
水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない
●故障・感電・火災の原因になります。

指示に従う
壁掛金具と本体の取り付けは、十分強度のある場所を選んで確実におこなう
●落下して、故障・けが・やけどの原因になります。

禁止
周囲が囲まれた場所に設置しない
●変形・火災の原因になります。
◎家具から離して設置する。

禁止
燃えやすい物（布団、カーテン、新聞紙など）や熱に弱い物が周辺にある場所に設置したり、熱に弱い床材や敷物の上、壁材に設置しない
●変形・発煙・火災の原因になります。

禁止
通気穴がふさがれる場所（毛足の長いじゅうたんや布団の上）に設置しない
●変形・故障・火災の原因になります。

禁止
屋外に設置しない
●故障・感電・火災の原因になります。

禁止
本体から放熱される熱がコンセントにあたる場所に設置しない
●電源プラグや電源コードが異常発熱して、火災の原因になります。

■ 使用について

分解禁止
分解、修理、改造をしない
●やけど・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。

禁止
すき間や開口部に、異物や金属物（ごみ、ホコリ、針金など）を入れない
●故障・ショート・感電・火災の原因になります。

禁止
タオル、衣類、布団をかぶせて放熱穴をふさいだり、本体を覆わない
●変形・故障・火災の原因になります。

禁止
就寝中は、使用しない
●やけど・火災の原因になります。

禁止
長時間同じ場所を暖めない
●低温やけどの原因になります。
◎皮膚の弱い方は、特に注意する。

禁止
子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない
●けが・やけど・感電の原因になります。

禁止
スタンドを取り付けたり、取り外したり、本体を設置するときは、電源プラグをコンセントに差し込まない
●意図せず運転して、やけどの原因になります。

禁止
暖房以外（くつや衣類の乾燥目的など）の用途に使用しない
●火災の原因になります。

接触禁止
使用中や使用後しばらくは、放熱穴や放熱穴周辺に手や顔を近づけたり、触れない
●やけどの原因になります。
◎特に乳幼児には、触らせないように注意する。

⚠警告

■ 使用について　つづき

禁止

本体に物をのせたり、腰かけたり、ぶら下がらない

●壁が破損したり、けが・やけどの原因になります。

◎製品の自重以上に荷重をかけない。

指示に従う

本体を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう

●ショート・やけど・感電の原因になります。

◎十分冷めるまで、持ち運ばない。

■ お手入れ・保管について



お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●ショート・やけど・感電の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差しない

●ショート・感電の原因になります。

指示に従う

お手入れのときは、十分冷めてからおこなう

●やけどの原因になります。



本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

●故障・感電・火災の原因になります。

禁止

各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹きつけない

●変質して破損したり、ガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。

指示に従う

包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する

●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。

⚠注意

■ 電源コード・電源プラグについて

禁止

電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

●ショート・感電・火災の原因になります。

◎電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って、真っ直ぐ抜く。

指示に従う

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてからおこなう

●故障の原因になります。

禁止

電源コードを持って本体を引っ張らない

●設置場所が傷ついたり、ショート・感電・火災の原因になります。

指示に従う

電源コードを本体に触れさせたり、引っかけないように注意する

●電源コードが異常発熱したり、転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。

■ 設置について

禁止

油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所に設置しない

●変形・故障・感電・火災の原因になります。

禁止

直射日光があたる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具など）の近く、温度が高くなる場所に設置しない

●変色・変形・火災の原因になります。

⚠注意

■ 使用について

禁止

業務用に使用しない

●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。

指示に従う

はじめて使用するときは、十分換気をする

●はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、故障や異常ではありません。

※においや煙は、使用にともない出なくなりますが、においや煙が出たときは換気扇を回したり、窓を開けて十分換気をおこなってください。

指示に従う

持ち運ぶときは、本体をしっかり持っておこなう

●破損・故障・けがの原因になります。

指示に従う

動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する

●本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。

◎動物（犬や猫など）の暖房に使用しない。

禁止

スタンドを取り外した状態や本体を倒した状態で使用しない

●火災の原因になります。

禁止

落としたり、強い衝撃を与えない

●破損・故障・けがの原因になります。

■ お手入れ・保管について

禁止

お手入れには、塩素系の洗剤、アルカリ系の洗剤、漂白剤、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない

●有毒ガスが発生して健康を害したり、傷・変色・破損の原因になります。

◎お手入れは、12～13ページの「お手入れと保管」を参照する。

◎傷がつきやすい物やかたい物でお手入れをしない。

◎お手入れに洗剤を使用するときは、食器用中性洗剤を使用する。

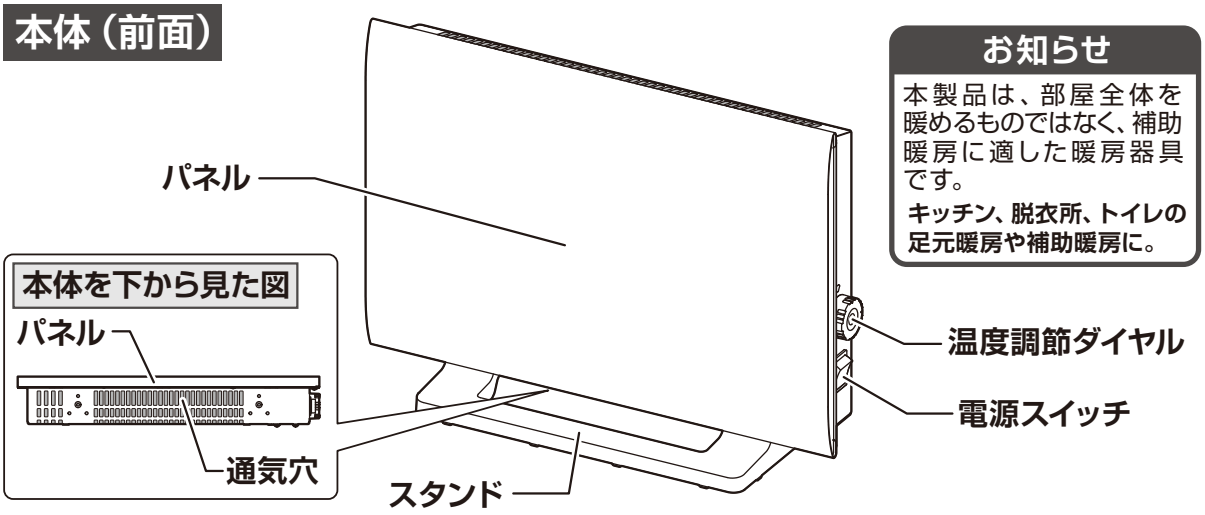
指示に従う

放熱穴や通気穴は、定期的（1週間に1回程度）にソフトブラシを取り付けた掃除機でホコリを吸い取る

●暖房性能低下や火災の原因になります。

各部の名称

本体（前面）



お知らせ

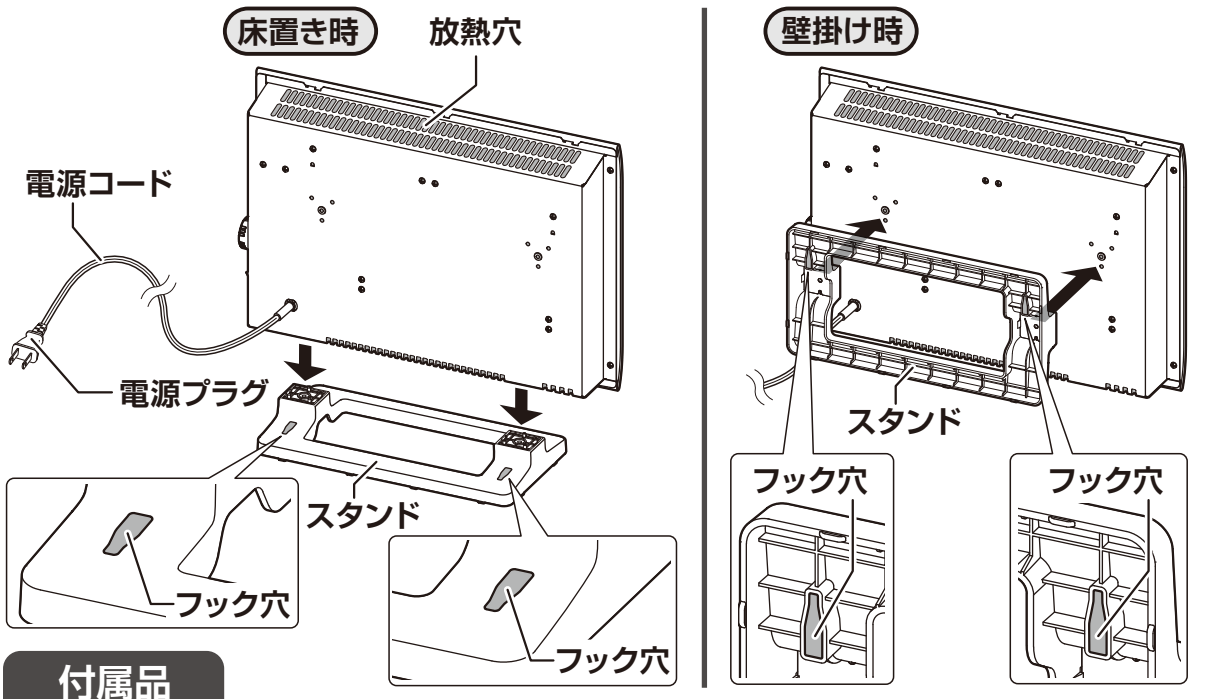
本製品は、部屋全体を暖めるものではなく、補助暖房に適した暖房器具です。

キッチン、脱衣所、トイレの足元暖房や補助暖房に。

本体（背面）

本製品は、スタンドを取り付ける場所をかえることで、床置きと壁掛けの2通りの使いかたができます。

開梱時は、壁掛けの状態でスタンドが本体に取り付けてあります。



付属品



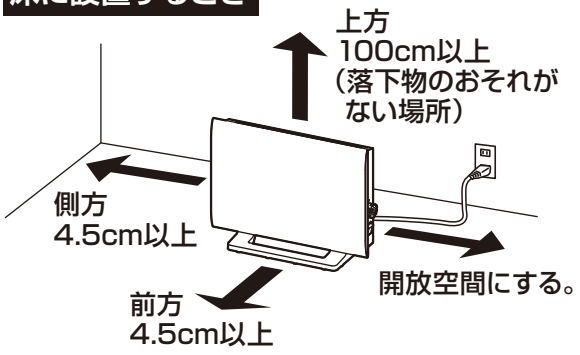
●本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

設置について

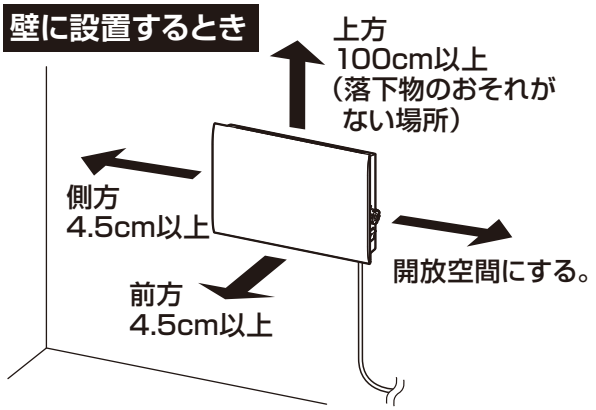
※設置するときは、下記の距離と場所に注意して設置してください。

下記の距離を離して設置する

床に設置するとき



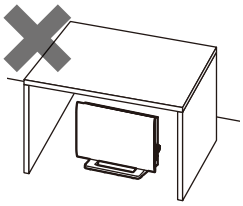
壁に設置するとき



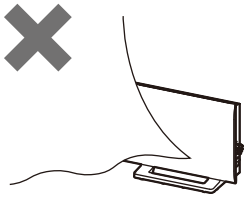
※本体右側面に電源スイッチや温度調節ダイヤルがあるため、本体右側は壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。

こんな場所には設置しない

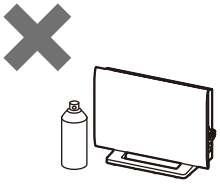
床に設置するとき



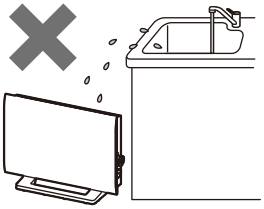
周囲が囲まれて
風通しが悪い場所



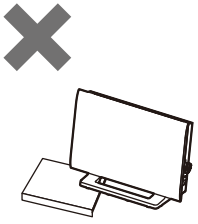
燃えやすい物（布団、
カーテン、新聞紙など）
が周辺にある場所



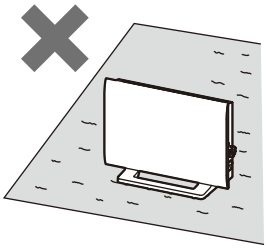
可燃性ガスや引火性
の物がある場所や
スプレー缶の近く



水や蒸気がかかる場所
や湿気の多い場所

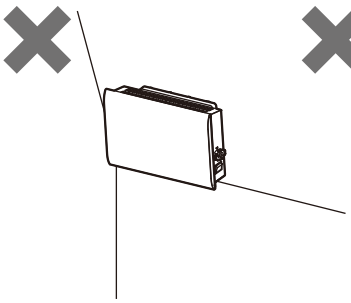


不安定な場所

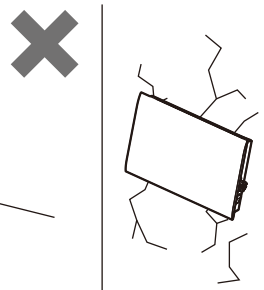


毛足の長い敷物の上

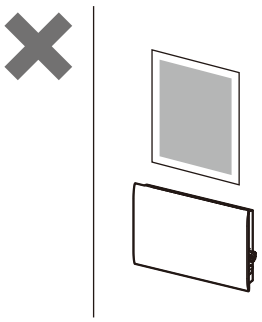
壁に設置するとき



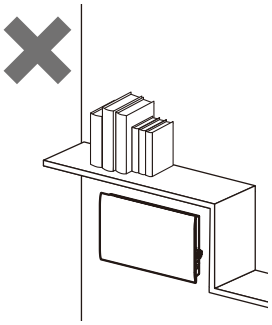
斜めになった壁



強度のない壁



燃えやすい物（ポスター
やカレンダーなど）が
周辺にある場所



周囲が囲まれた場所や
家具の近く

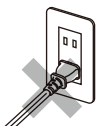
使用前の準備

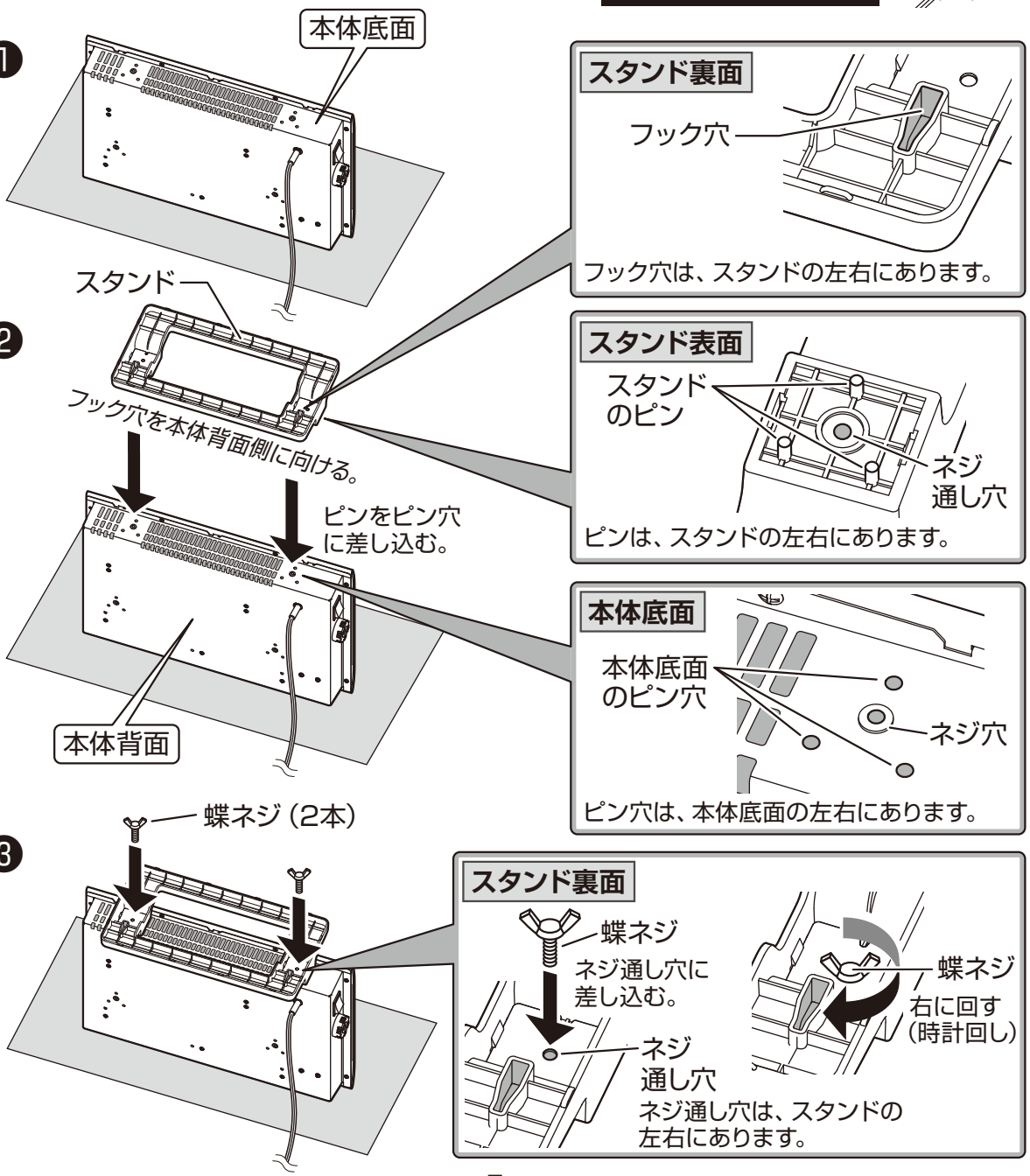
スタンドを取り付ける　床に設置するとき

床に設置するときは、スタンドを本体底面に取り付けます。

❶やわらかい敷物を敷いて、その上に本体を逆さまにして置き、倒れないように保持します。
❷スタンドのフック穴を本体背面側にして、スタンドのピンを本体底面のピン穴に差し込みます。
❸蝶ネジをネジ通し穴に差し込み、右に回して（時計回し）締め付けます。

スタンドを取り付ける前に電源プラグをコンセントに差し込まない。





使用前の準備

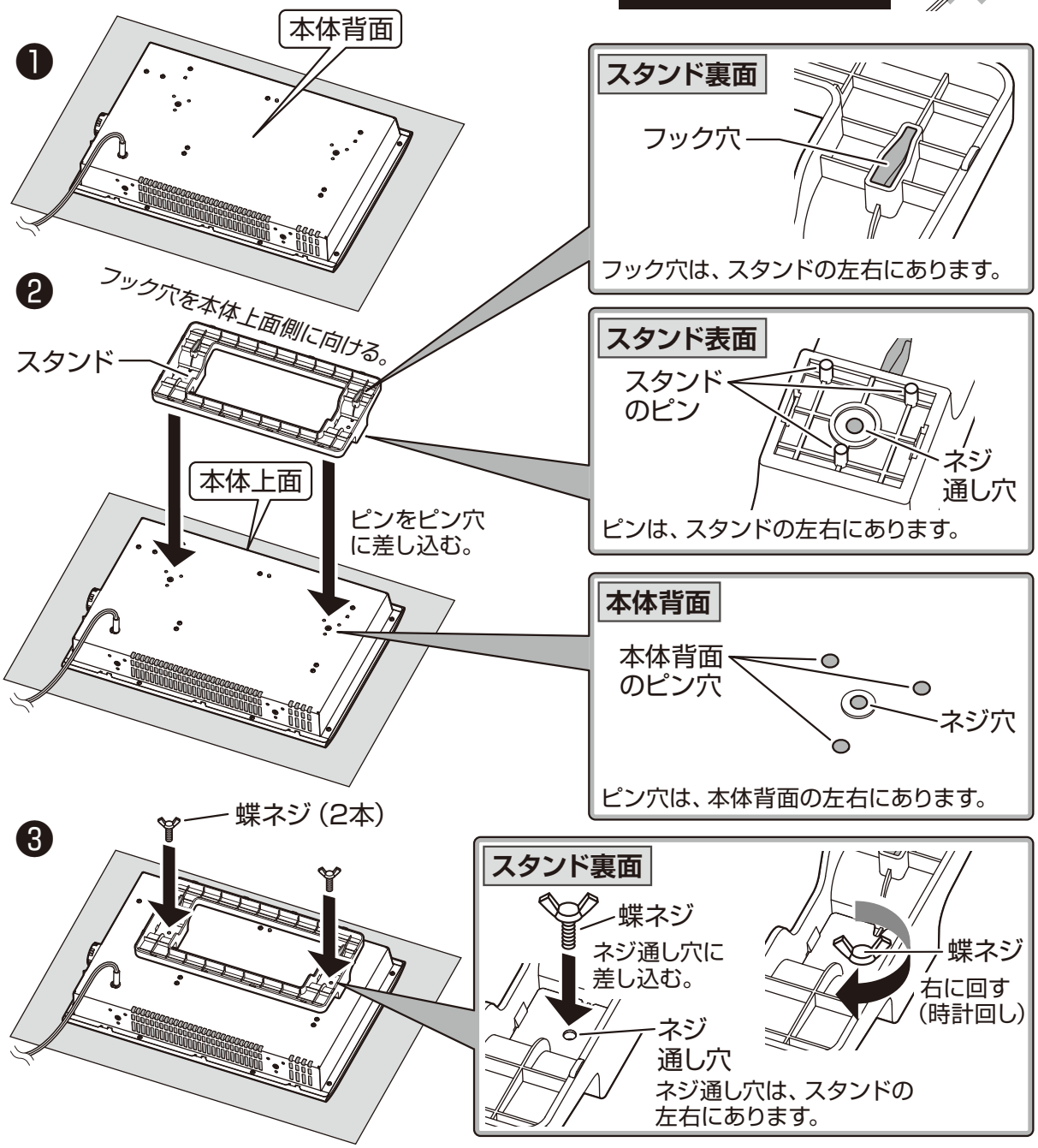
スタンドを取り付ける　壁に設置するとき

壁に設置するときは、スタンドを本体背面に取り付けます。

❶やわらかい敷物を敷いて、その上に本体背面を上にして置きます。
❷スタンドのフック穴を本体上面側にして、スタンドのピンを本体背面のピン穴に差し込みます。
❸蝶ネジをネジ通し穴に差し込み、右に回して（時計回し）締め付けます。

スタンドを取り付ける前に電源プラグをコンセントに差し込まない。





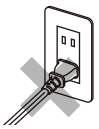
使用前の準備

壁掛金具と本体の取り付け　壁に設置するとき

※壁掛金具と本体を取り付けるときは、事故防止のため下記に注意してください。

※製品質量に十分耐える場所に取り付けてください。
※取り付けや取り外しのときは、けがをしないように十分注意しておこなってください。
◎取り付けが困難なときは、工事店に依頼していただくことをおすすめします。

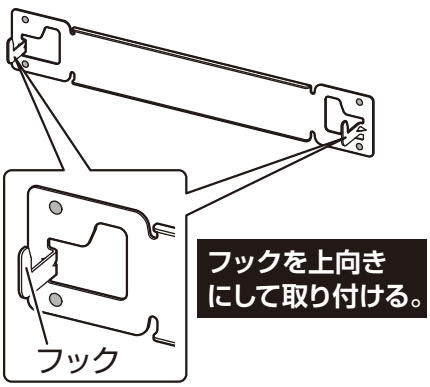
本体を取り付ける前に電源プラグをコンセントに差し込まない。



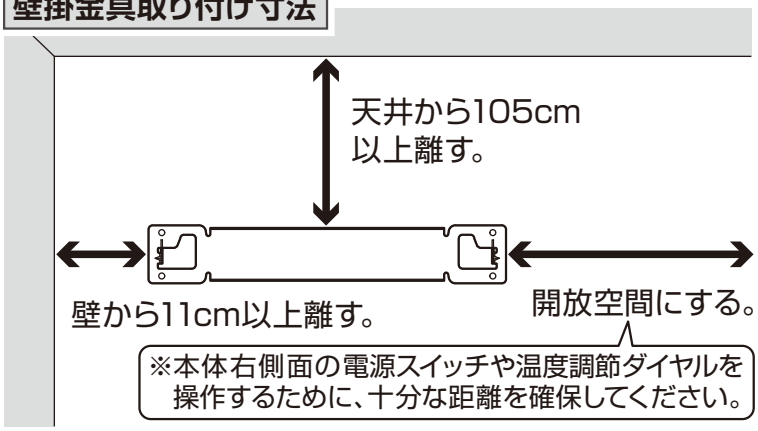
壁掛金具を取り付ける

- 壁掛金具を取り付ける向きは、フックを上向きにします。
- 下記に記載の壁掛金具取り付け寸法は、6ページの「下記の距離を離して設置する」に記載した距離を確保できる最低限の寸法です。
- 本製品は、熱くなった空気が放熱穴から出ることで本体周囲を暖めています。そのため特に上方向の距離は、記載の寸法よりもさらに離して壁掛金具を取り付けることをおすすめします。（製品を低い位置に設置するほど効果的に暖められます）
  ※天井や家具が熱に弱い材質のときは、天井や家具が変色することがありますので、上方向の距離には十分注意してください。

壁掛金具を取り付ける向き

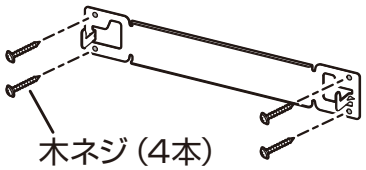


壁掛金具取り付け寸法



木製の壁に取り付けるとき

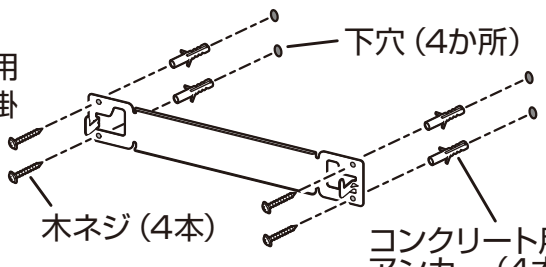
- 垂直な壁に、同梱の木ネジで壁掛金具を水平に確実に取り付けます。



コンクリートの壁に取り付けるとき

- 垂直な壁に下穴を開けて同梱のコンクリート用アンカーを打ち込み、同梱の木ネジで壁掛金具を水平に確実に取り付けます。

注意 ※コンクリートの壁に、木ネジのみで直接取り付けないでください。本体が落下する原因になります。



使用前の準備

壁掛金具と本体の取り付け　壁に設置するとき　つづき

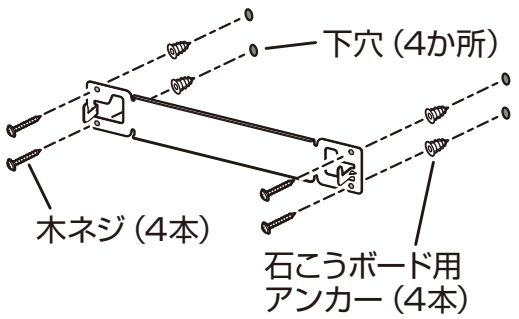
石こうボードの壁に取り付けるとき

●垂直な壁に下穴を開けて石こうボード用アンカーをねじ込み、同梱の木ネジで壁掛金具を水平に確実に取り付けます。

注意

※市販の石こうボード用アンカーを使用するときは、製品質量（約2.5kg）に十分耐える物を使用してください。
アンカーは、種類によって耐荷重が異なるため、耐荷重をよく確認のうえお買い求めください。

※石こうボードの壁に、木ネジのみで直接取り付けないでください。本体が落下する原因になります。



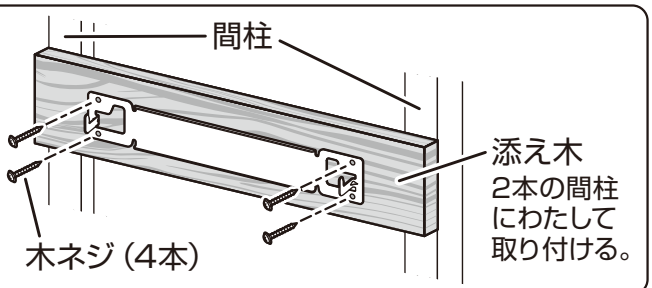
石こうボード用アンカーは付属されていません。
市販品をお買い求めください。

土やしっくいの壁に取り付けるとき

●垂直な間柱に添え木を取り付けて、同梱の木ネジで添え木に壁掛金具を水平に確実に取り付けます。

注意

※土やしっくいの壁に、木ネジのみで直接取り付けないでください。本体が落下する原因になります。



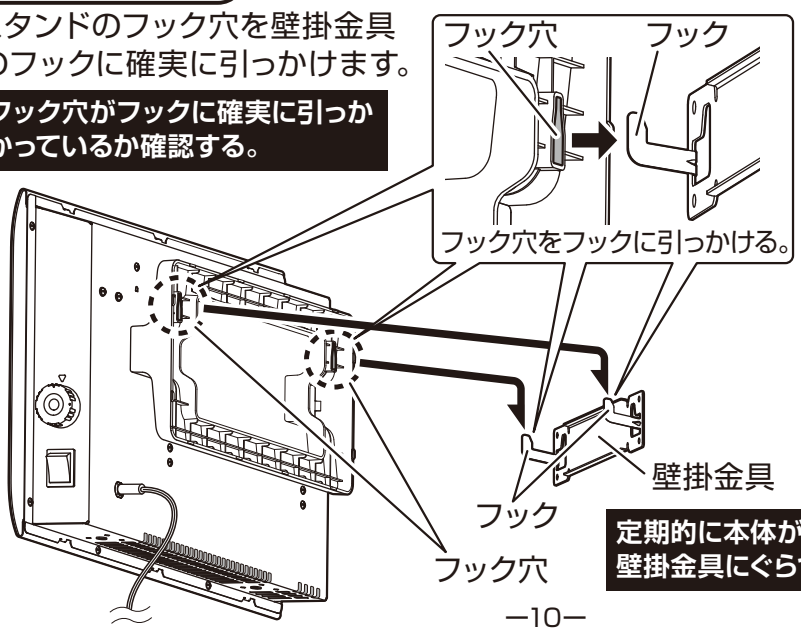
壁掛金具を取り付けたあと下記を確認する。
◎木ネジ（4本）がゆるみなく、確実に締め付けられているか。
◎壁掛金具や添え木にぐらつきがないか。

木ネジ（4本）の締め付けが不十分だったり、壁掛金具や添え木にぐらつきがあると、本体が落下して、故障・けが・やけどの原因になります。

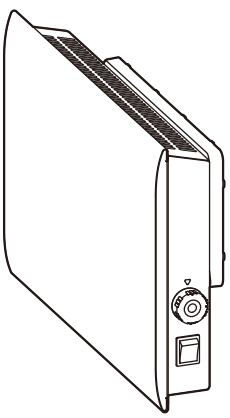
本体を取り付ける

●スタンドのフック穴を壁掛金具のフックに確実に引っかけます。

フック穴がフックに確実に引っかかっているか確認する。



壁に設置した状態



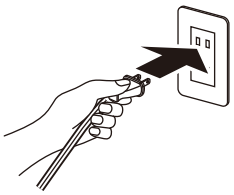
定期的に本体が確実に取り付けられているか壁掛金具にぐらつきがないか確認する。

使いかた

電源プラグを家庭用コンセント（AC 100V）に差し込む

●電源スイッチが「OFF」になっているのを確認して、電源プラグを家庭用コンセントに根元まで確実に差し込みます。

必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。電源プラグを真っ直ぐ差し込む。



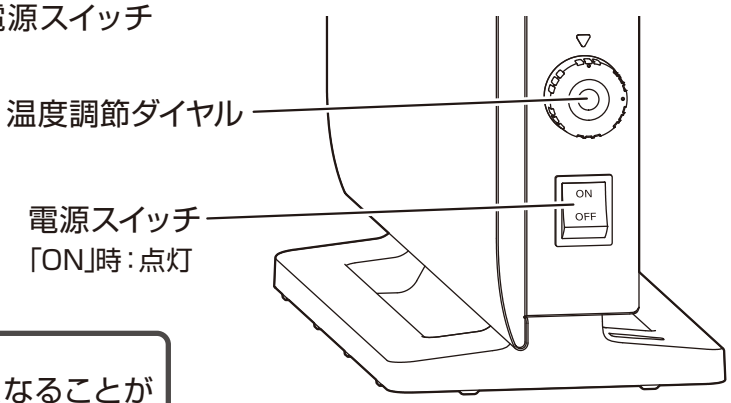
注 意

※洗面台や学習机のコンセントに電源プラグを差し込むときは、コンセントの定格を確認してください。
定格を超えると、コンセントが異常発熱して、火災の原因になります。

運転する

●電源スイッチを「ON」にすると電源スイッチが点灯して、運転を開始します。

絶対に就寝中は使用しない。火災の原因になります。



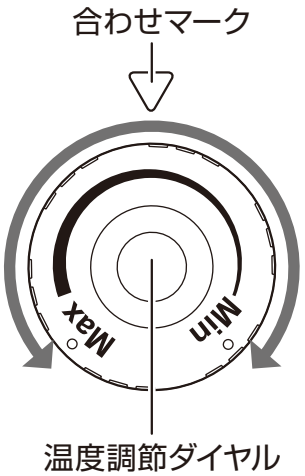
本体右側面に電源スイッチと温度調節ダイヤルがあります。

お知らせ

●使用中電源コードが多少暖かくなることがありますが、支障ありません。

温度を調節する

●温度調節ダイヤルを回して、「▽」の合わせマークに**Min～Max**のお好みの位置に合わせます。



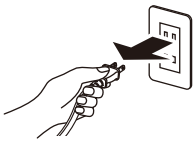
お知らせ

●温度調節は、サーモスタットでおこなっています。
サーモスタットの働きで、ヒーターへの通電をON/OFFすることで、温度をコントロールします。
●サーモスタットが働くと「カチッ」と音がしますが、故障や異常ではありません。
●ヒーターへの通電ON/OFFにかかわらず、電源スイッチは点灯したままです。

使いかた

使用後は

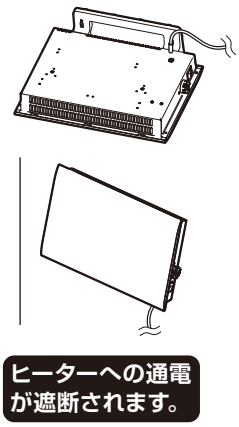
●電源スイッチを「OFF」にしてから、電源プラグをコンセントから抜きます。
※電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持ってください。
●本体が十分冷めてから、12〜13ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。
※使用後しばらくは、本体が熱くなっていますので、十分冷めてからお手入れをおこなってください。



転倒OFFスイッチについて

■ 運転中に本体が大きく傾いたり、転倒したり、壁から落下したときの安全装置として転倒OFFスイッチが内蔵されています。

●転倒OFFスイッチが働くと、ヒーターへの通電が遮断されます。
（ヒーターへの通電が遮断されても、電源スイッチは消灯しません）
※転倒や落下したときは、必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。
●再度運転をするときは、設置場所に問題がないか確認して、本体を正常な状態に戻してから、電源スイッチを「ON」にします。



お知らせ

●本体内部からコトコトと音がすることがありますが、転倒OFFスイッチの動作音で故障や異常ではありません。

お手入れと保管

※パネルが汚れたり、放熱穴や通気穴がホコリで目詰まりすると、暖房性能低下や火災の原因になります。
※こまめにお手入れをしてください。
※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠警告

プラグを抜く
お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●ショート・やけど・感電の原因になります。

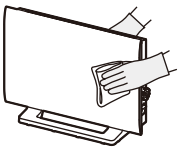
指示に従う
お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

必ずお守りください

※お手入れをするときは、電源スイッチを「OFF」にしてから必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めてからおこなってください。

お手入れと保管

本体、放熱穴、通気穴（放熱穴や通気穴は1週間に1回程度）丸洗いできません



●掃除機のソフトブラシで、放熱穴や通気穴のホコリを吸い取ります。
●乾いたやわらかいふきんで、本体、スタンド、放熱穴、通気穴のホコリや汚れをふき取ります。
●落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
※電源スイッチや温度調節ダイヤルおよび周辺は、ぬれたふきんでふかないでください。

保　管

●保管の前は、必ず毎回お手入れをします。
●お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、本体に巻きつけたり、電源コード、電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕　様

電　源	AC 100V（50−60Hz共用）
消費電力	300W
製品寸法(約)	床置き時　幅：425mm×奥行：150mm×高さ：320mm
	壁掛け時　幅：425mm×奥行：110mm×高さ：290mm
製品質量(約)	2.5kg
コード長(約)	1.6m
温度調節	サーモスタット（可変式）
安全装置	転倒OFFスイッチ、温度ヒューズ、サーモスタット（固定式）

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

■ **電気代について**　1時間あたり 約9.3円（電気代は、電気料金目安単価 31円/kWhを基に算出しています）

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　状	原　因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグをコンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
電源スイッチが点灯していても暖かくならない	●本体が大きく傾いていたり、転倒していたり、落下して転倒OFFスイッチが働いていませんか？	●転倒OFFスイッチが働くと電源スイッチは点灯したままですが、ヒーターへの通電が遮断され、暖かくなりません。再度運転をするときは、本体を正常な状態に戻してから運転してください。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　状	原　因	処置 または お知らせ
カンカンと音がする	●熱による金属の膨張音ではありませんか？	●金属は熱が加わると膨張して、音がすることがありますが、異常ではありません。
コトコトと音がする	●転倒OFFスイッチの動作音ではありませんか？	●本体内部からコトコトと音がすることがありますが、転倒OFFスイッチの動作音で、故障や異常ではありません。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
●電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
●電源プラグが変形している。
●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●変形や破損している。
●異常な音がする。
●製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
●製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
●その他の故障・異常・破損がある。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検や修理を依頼してください。

●電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。 → ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

●本製品は、保証書が付いています。
お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。

●保証期間は、お買い上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買い上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。

●保証期間経過後の修理（有料）については、お買い上げの販売店に、依頼してください。

●本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。

●蝶ネジなどのサービスパーツについては、お買い上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取り扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善　家電お客様サービス係」
ナビダイヤル **0570-077-078**
※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは フリーダイヤル **0120-680-287**

●Eメールでのお問い合わせは **info_m@yamazen.co.jp**

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。